

授業科目名	キャリアデザイン基礎	単位数	1単位
担当教員名	古川 潔 安部雅昭	担当形態	オムニバス
実務内容 (実務家教員の場合)	中学生フリースクール・通信制高校で教諭として勤務経験のある教員が、キャリアデザインについて実践的に解説する。		
「学位授与の方針」との関係			
<p>DP1.多様な人々や生命に対して、他者を認め、他者を排除せず、仲間を作るという星槎の三つの約束の精神に則って、共生社会の創造に貢献する姿勢を身につけることができる(貢献力)</p> <p>DP3.自分の専門以外の領域からも得られた知見を統合することができる(統合知)</p> <p>DP5.共生社会創造の目的のために、様々な分野について絶えず学び続ける態度を持つことができる(継続力)</p>			
授業のテーマ及び到達目標			
<p>・キャリアデザインの基礎的事項を理解し、自分に適用することができるようになること。</p> <p>・自分らしい生き方や働き方を構想し実現するために、客観的に自己を捉え、生きていく上で自分が大切にしたいことや、自分なりの社会参加について主体的に考え、目標を設定することができるようになること。</p>			
授業の概要			
「生き方学」として、自分はどのような人間なのか、何を大切に生きていくのか、どんな働き方がしたいのかを、実践ワークから考える。自己理解からスキルアップ・実践までの基礎を学んでいく。			
授業計画			
<p>第1回:自分の在り方 ～どんな生き方をしたいか考える～</p> <p>第2回:キャリアとは何か ～さまざまな見方で自分の価値観を知る～</p> <p>第3回:生きることと働くこととの関係</p> <p>第4回:チャンスをつかむ ～セレンディピティを高める～</p> <p>第5回:自分らしい生き方 ～ライフキャリアの虹～</p> <p>第6回:自己理解を深める(1) エゴグラム</p> <p>第7回:自己理解を深める(2) マインドセット</p> <p>第8回:自己理解を深める(3) リソースとリフレーミング</p> <p>第9回:自己理解を深める(4) ネガティブな部分を活かす ホールネス D&I</p> <p>第10回:人生をデザインする(1) キャリア3.0</p> <p>第11回:人生をデザインする(2) ライスワークとライフワーク</p> <p>第12回:人生をデザインする(3) 解決志向アプローチ</p> <p>第13回:人生をデザインする(4) コミュニケーション</p> <p>第14回:人生をデザインする(5) ギャップを活かす</p> <p>第15回:まとめ 第1回～第14回までのワークシートをまとめて、ポートフォリオを作成する。</p> <p>科目修得試験</p>			
スクーリングでの学修			
グループやペアで意見交換を行うことで、さまざまな場所、立場、動機で参加している他の受講生との対話から学びを深める。(ZOOMのブレイクアウトセッション機能を使用)			
テキスト			
なし ※担当教員が作成した資料			
参考書・参考資料等			
稲本恵子、田中美和(2020)『大学生のキャリアデザイントレーニング』晃洋書房、978-4-7710-3760-1			
学生に対する評価			
スクーリング評価(50%)、科目修得試験(50%)			